



Seahawk Pte Ltd 最高経営責任者。ノースカロライナ大学卒業。シンガポールでの銀行で約10年間、金融商品のディーリングをした後、2006年までオーストラリアで自己資本を運用するプライベート・トレーダーとして活躍。帰国後、FX業者でディーリングやコンサルティング業務に従事。現在、運用の傍ら投資関連の企画やルール開発を行っている。アドバイザー兼トレーダー仲間として、ラリー・ウィリアムズやジョー・ディナポリ、ラルフ・ビンズから絶大な信頼を得ている。

【用語集】

■COT レポート

COT レポートとは、アメリカの政府機関である CFTC（商品先物取引委員会）が毎週金曜日に公表するもので、そこには、毎火曜日におけるトレーダー種別毎の先物各銘柄ポジション状況などが書かれています。COT レポート自体は CFTC のサイトから無料でダウンロード可能です；

<http://www.cftc.gov/MarketReports/CommitmentsofTraders/index.htm>

■COT レポートインデックス

COT レポートのトレーダー種別毎のポジションをある一定期間の推移を指数化して、0 から100%で表示しています。通常、過去6ヶ月間のポジションの指数化しています。

■取組高

取組高とは、反対売買されずに残っている売買契約の数量のことで、未決済残高または建玉残とも言います。

■シーズナル

シーズナル（シーズナルパターン、シーズナルトレンド）とは、季節性周期のアノマリーです。

■バリュエーションモデル

バリュエーションモデルとは、ラリー・ウィリアムズ氏によって開発されたインディケーターの一つで、国債、金利市場と比較したインディケーターです。割高か割安になっているか示します。

*3月30日は Good Friday のため、データ配信サービスのジェネシス社から3月27日時点のCOTデータが配信されていません。

■NY 金先物

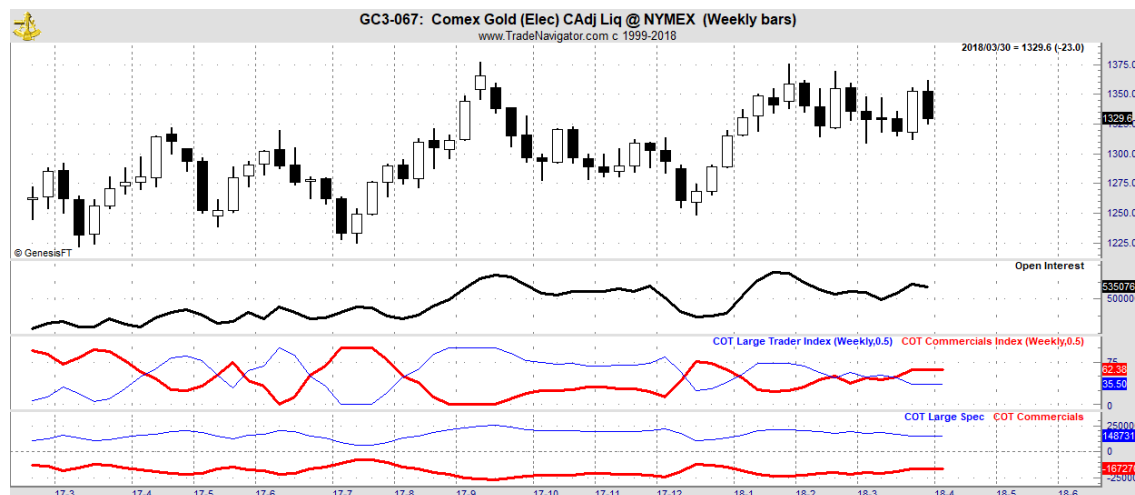


図1 NY 金先物（週足）、取組高、COT レポートインデックス、COT レポートデータ：ジェネシス社

CME Group						
Gold Commitment of Traders						
Gold COT Summary (Futures)						
2018/03/27 TOTAL OI: 529,699 ▼						
	PRODUCER	SWAP DEALER	MANAGED MONEY	OTHER REPORTABLE	NON REPORTABLE	TOTAL
LONG:	25,165 -1.2% ▼	106,631 -2.5% ▼	183,080 23.6% ▲	75,952 0.3% ▲	49,819 7.6% ▲	440,647 8.8% ▲
SHORT:	204,181 12.2% ▲	153,975 28.3% ▲	20,917 -42.4% ▼	34,761 -10.4% ▼	26,813 -3.4% ▼	440,647 8.8% ▲
SPREAD:		25,647 -33.4% ▼	27,747 -59.0% ▼	35,649 3.7% ▲		89,043 -36.6% ▼
TOTAL:	229,346 10.5% ▲	286,253 6.9% ▲	231,744 -8.1% ▼	146,362 -1.7% ▼	76,632 3.5% ▲	
2018/03/20 TOTAL OI: 545,499 ▲						
	PRODUCER	SWAP DEALER	MANAGED MONEY	OTHER REPORTABLE	NON REPORTABLE	TOTAL
LONG:	25,478 0.0% ▲	109,340 1.3% ▲	148,152 -8.7% ▼	75,730 5.0% ▲	46,306 -3.6% ▼	405,006 -2.6% ▼
SHORT:	182,047 -6.7% ▼	120,041 -5.5% ▼	36,345 37.3% ▲	38,806 -3.0% ▼	27,767 2.3% ▲	405,006 -2.6% ▼
SPREAD:		38,489 36.4% ▲	67,627 12.7% ▲	34,377 51.5% ▲		140,493 26.6% ▲
TOTAL:	207,525 -6.0% ▼	267,870 1.8% ▲	252,124 1.3% ▲	148,913 10.5% ▲	74,073 -1.5% ▼	

図2 データ：CME

実需筋のコンマーシャルズは売りヘッジのポジションを少し増やしていますが、それ以上に大口投資家のファンド筋のロングが増えたようです。

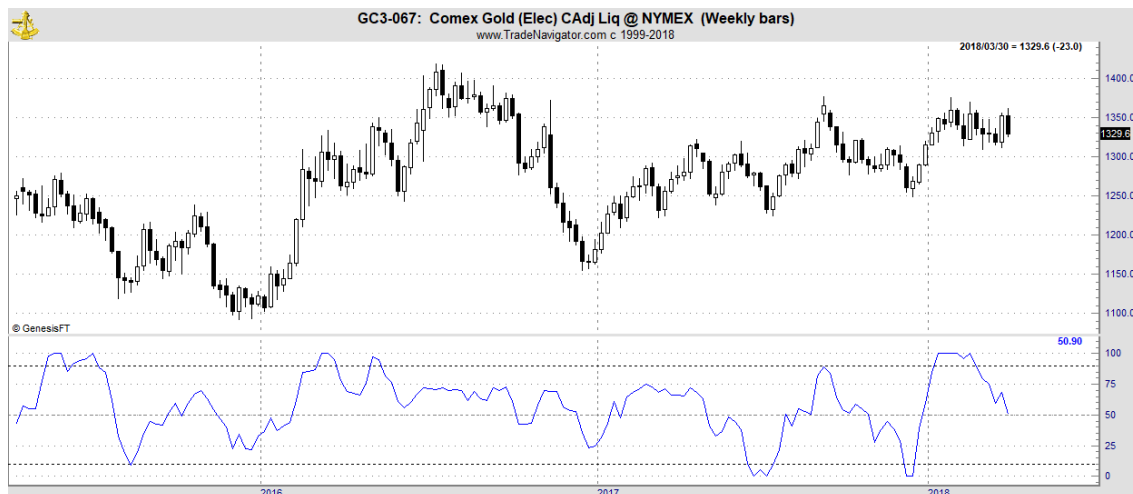


図3 データ：ジェネシス社 NY 金先物（週足）、バリュエーションモデル

NY 金先物は米国債と比較するとニュートラルに位置しています。

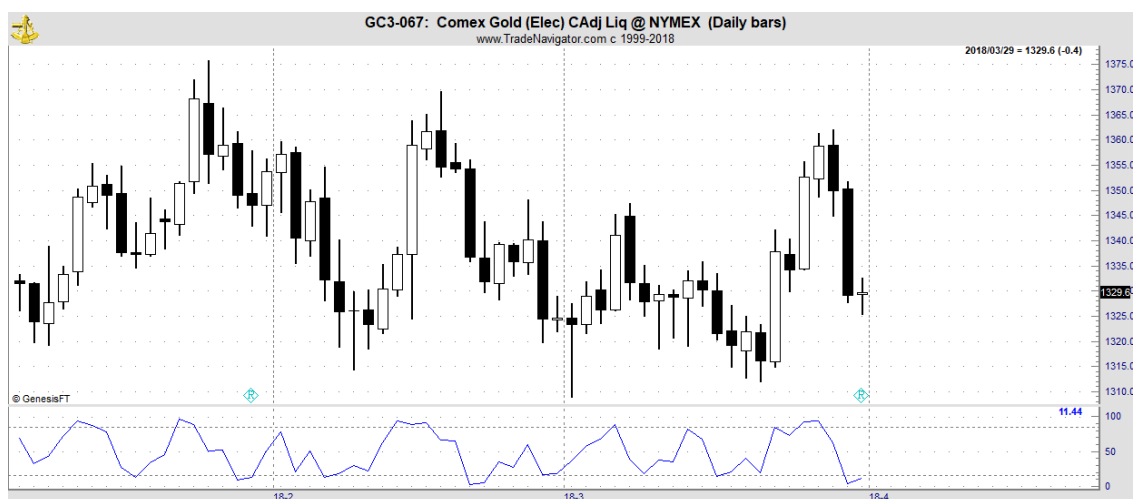


図3 データ：ジェネシス社 NY 金（日足）、ストキャスティックス

NY 金先物のレンジ：3月26日～3月29日

始値	高値	安値	終値	先週末比
1352.3	1362.1	1325.4	1329.6	-1.70%

NY 金先物は予想通りに押されて下がってきました。しかし、短期ストキャスティックスは売られ過ぎになっています。安値を更新していましたが、短期ストキャスティックスは上げてきています。プライスと短期ストキャスティックスとの間にダイバージェンスが確認できますので、ここから NY 金先物は反発するでしょう。

■ E-mini S&P500 先物

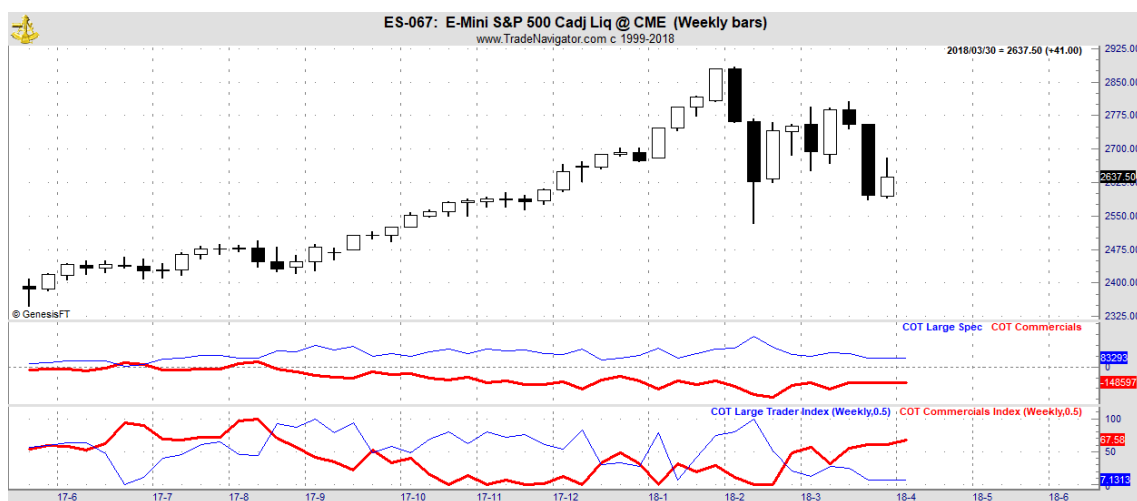


図1 E-mini S&P500 先物（週足）、COT レポートインデックス、COT レポートデータ：ジェネシス社

3月30日は Good Friday のため、データ配信サービスのジェネシス社から3月27日時点の COT データが配信されていません。

CME Group						
E-mini S&P 500 Commitment of Traders						
S&P 500 E-Mini COT Summary (Futures)						
2018/03/27 TOTAL OI: 2,874,542 ▲						
	DEALER	ASSET MANAGER	LEVERAGED	OTHER REPORTABLE	NON REPORTABLE	TOTAL
LONG:	180,526 23.9% ▲	1,255,548 -10.7% ▼	423,760 26.9% ▲	137,497 16.7% ▲	389,265 32.1% ▲	2,386,596 3.9% ▲
SHORT:	890,947 12.5% ▲	682,507 3.7% ▲	403,739 -9.2% ▼	176,678 2.1% ▲	232,725 1.4% ▲	2,386,596 3.9% ▲
SPREAD:	73,346 107.1% ▲	406,273 24.0% ▲	93,120 14.1% ▲	15,207 -2.2% ▼		587,946 27.8% ▲
TOTAL:	1,144,819 17.6% ▲	2,344,328 -1.9% ▼	920,619 7.0% ▲	329,382 7.5% ▲	621,990 18.6% ▲	
2018/03/20 TOTAL OI: 2,757,489 ▼						
	DEALER	ASSET MANAGER	LEVERAGED	OTHER REPORTABLE	NON REPORTABLE	TOTAL
LONG:	145,689 -55.7% ▼	1,405,269 -6.7% ▼	333,829 -27.5% ▼	117,822 -11.9% ▼	294,774 -14.6% ▼	2,297,383 -17.2% ▼
SHORT:	792,152 -22.9% ▼	658,049 -2.4% ▼	444,749 -18.3% ▼	172,963 -18.2% ▼	229,470 -27.9% ▼	2,297,383 -17.2% ▼
SPREAD:	35,409 -90.8% ▼	327,538 -16.3% ▼	81,606 -53.5% ▼	15,553 -58.0% ▼		460,106 -53.5% ▼
TOTAL:	973,250 -44.1% ▼	2,390,856 -7.1% ▼	860,184 -27.1% ▼	306,338 -19.9% ▼	524,244 -21.0% ▼	

図2 データ：CME

先週、実需筋のコマーシャルズは売りヘッジのポジションを増やして、大口投資家のファンド筋がロングを減らしています。まだまだ、コマーシャルズのポジションはショートになっていますので、買いヘッジを推し進めるまで、E-mini S&P500 先物の大きな反発は期待できないでしょう。

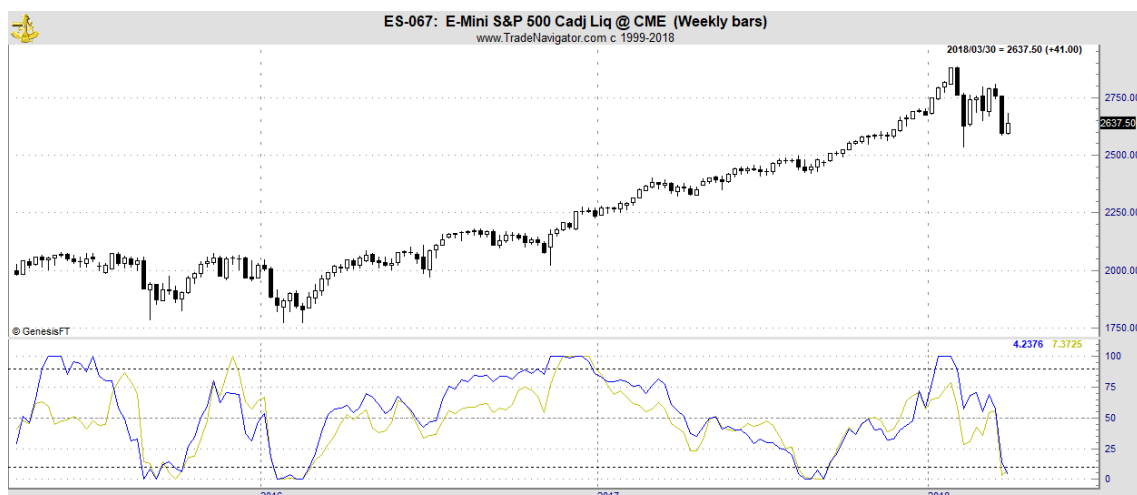


図3 データ：ジェネシス社 E-mini S&P500 先物（週足）、バリュエーションモデル

E-mini S&P500 先物は米国債と金と比べて、かなり割安になっています。徐々に、反転する状況が整ってきているようです。

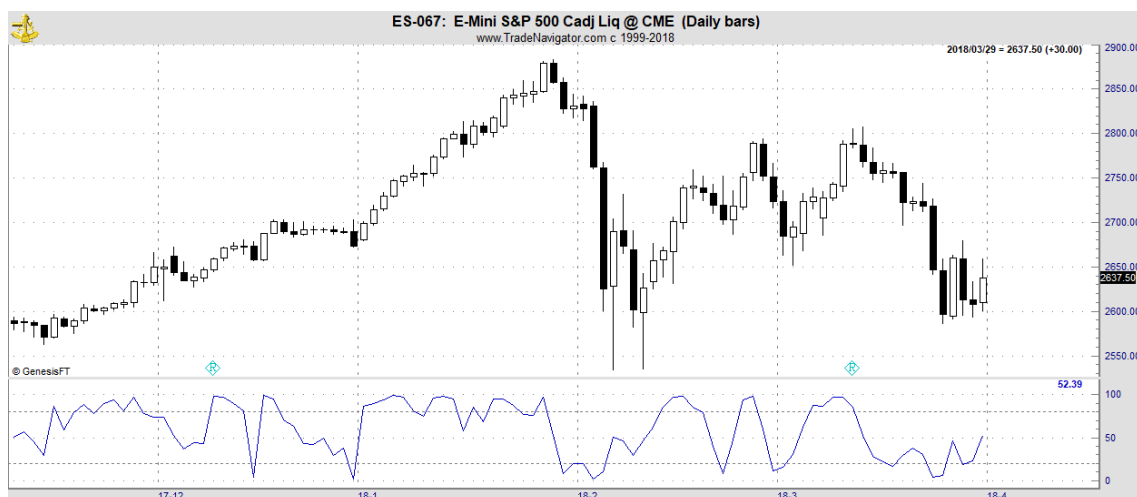


図4 データ：ジェネシス社 E-mini S&P500 先物（日足）、ストキャスティクス

E-mini S&P500 先物のレンジ：3月26日～3月29日

始値	高値	安値	終値	先週末比
2595.00	2679.75	2591.00	2637.50	1.58%

E-mini S&P500 先物は予測通りに反発しましたが、復活祭の連休を前に動きが鈍くなっていました。連休明けの E-mini S&P500 先物は上げてくると思いますが、実需筋のコマーシャルズの売りヘッジが増えていることもあって、上昇へ転換できるとは思えません。まだ戻り売りに押されるでしょう。

■ CME 日経 225 先物

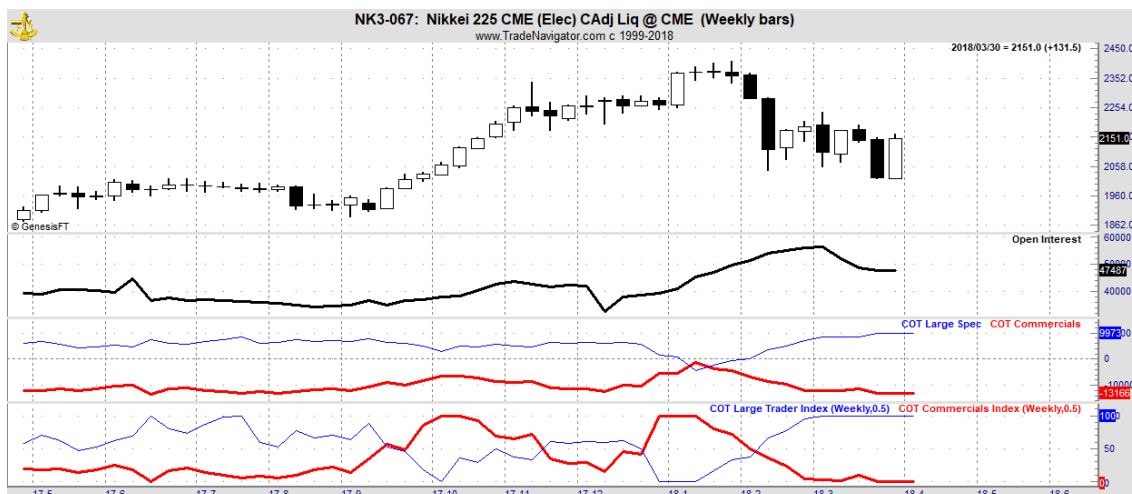


図1 CME 日経 225 先物（週足）、取組高、COT レポートインデックス、COT レポートデータ：ジェネシス社

3 月 30 日は Good Friday のため、データ配信サービスのジェネシス社から 3 月 27 日時点の COT データが配信されていません。

CME Group						
Nikkei/USD Commitment of Traders						
Nikkei/USD COT Summary (Futures)						
2018/03/27 TOTAL OI: 47,312 ▲						
	DEALER	ASSET MANAGER	LEVERAGED	OTHER REPORTABLE	NON REPORTABLE	TOTAL
LONG:	639 -19.4% ▼	24,860 -0.3% ▼	12,677 -2.6% ▼	2,039 97.6% ▲	6,069 -7.8% ▼	46,284 -0.1% ▼
SHORT:	38,723 7.0% ▲	1,543 0.0%	1,961 -49.1% ▼	0 0.0%	4,057 19.6% ▲	46,284 -0.1% ▼
SPREAD:	0 0.0%	732 415.5% ▲	296 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,028 134.7% ▲
TOTAL:	39,362 6.5% ▲	27,135 2.0% ▲	14,934 -13.0% ▼	2,039 -15.6% ▼	10,126 1.5% ▲	
2018/03/20 TOTAL OI: 46,789 ▼						
	DEALER	ASSET MANAGER	LEVERAGED	OTHER REPORTABLE	NON REPORTABLE	TOTAL
LONG:	793 2.7% ▲	24,930 0.7% ▲	13,011 -3.1% ▼	1,032 -47.5% ▼	6,585 -3.3% ▼	46,351 -2.9% ▼
SHORT:	36,175 6.1% ▲	1,543 0.0%	3,852 -45.3% ▼	1,389 45.3% ▲	3,392 -17.0% ▼	46,351 -2.9% ▼
SPREAD:	0 0.0%	142 -41.1% ▼	296 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	438 -53.7% ▼
TOTAL:	36,968 6.0% ▲	26,615 0.3% ▲	17,159 -17.3% ▼	2,421 -27.4% ▼	9,977 -8.4% ▼	

図2 データ：CME COT データ

上記のデータをみる限り、実需筋のコマーシャルズと大口投資家のファンド筋のポジションに大きな変化はありません。まだまだ、ファンド筋は CME 日経 225 先物をロングしています。

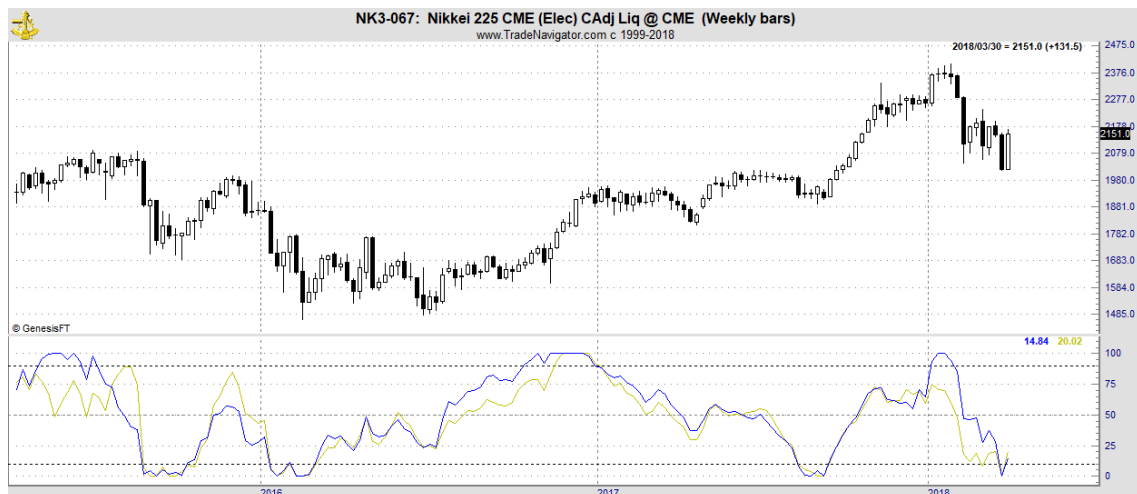


図3 データ：ジェネシス社 CME 日経 225 先物（週足）、バリュエーションモデル

CME 日経 225 先物は米国債と金と比べて、かなり割安になっています。先週の高値を超えてきているため、連休明けの更なる上昇が期待できそうです。



図4 SaxoTraderGO CME 日経 225 先物（日足）、OBV

CME 日経 225 先物のレンジ：3月26日～3月29日

始値	高値	安値	終値	先週末比
20155	21625	20705	21475	6.47%

CME 日経 225 先物は、予測通り、反発して上げてきました。先週のレポートでも指摘した OBV とプライスとの間のダイバージェンスです。しかし、短期的に買われ過ぎになっています。一旦、おされてくる可能性が高いと思います。その後、底値を固めて、再び上昇すると思います。バリエーションモデルによると、CME 日経 225 先物はかなり割安になっています。

【本レポートについてのご注意】

- 本レポートは、投資判断の参考となるべき情報提供のみを目的としたものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 本レポートは、作成時点において執筆者およびサクソバンク証券（以下「当社」といいます。）が信頼できると判断した情報やデータ等に基づいて作成されていますが、執筆者および当社はその正確性、完全性等を保証するものではありません。また、本レポートに記載の情報は作成時点のものであり、予告なしに変更することがあります。
- 本レポート内で示される意見は執筆者によるものであり、当社の考えを反映するものではありません。また、これらはあくまでも参考として申し述べたものであり、推奨を意味せず、また、いずれの記述も将来の傾向、数値、投資成果等を示唆もしくは保証するものではありません。
- お取引は、取引説明書および約款をよくお読みいただき、それらの内容をご理解のうえ、ご自身の判断と責任において行ってください。本レポートの利用により生じたいかなる損害についても、執筆者および当社は責任を負いません。
- 本レポートの全部か一部かを問わず、無断での転用、複製、再配信、ウェブサイトへの投稿や掲載等を行うことはできません。